



敦賀港フレッシュセンター2023

福井県産業労働部成長産業立地課

福井県の紹介

足羽川の桜(春)



敦賀 灯籠流しと花火大会(夏)



四季

いちほまれの収穫(秋)



雪山でのスキー(冬)



福井県

恐竜博物館



面積：約4,190km²
人口：約80万人

幸福度ランキング
5回連続1位

あらかじめ、
幸せだったらいいな。

幸せ度
いちばん
福井県

	2014	2016	2018	2020	2022
1	福井県	福井県	福井県	福井県	福井県
2	東京都	東京都	東京都	富山県	石川県
3	長野県	富山県	長野県	東京都	東京都
4	鳥取県	長野県	石川県	石川県	富山県
5	富山県	石川県	富山県	長野県	長野県

出典：日本総合研究所「全47都道府県幸福度ランキング」

越前漆器



越前和紙



越前打刃物



伝統

越前焼



若狭塗



若狭めのう細工



観光

あわら温泉



越前がに



敦賀港の背後地

各地から敦賀港までの距離(名古屋港比較)



* 高速道路利用 県調べ

各地から敦賀港への距離

長浜市～敦賀港 (名古屋港)
45km 約44分 (80km約80分)

彦根市～敦賀港 (名古屋港)
60km約60分 (77km約80分)

大垣市～敦賀港 (名古屋港)
77km約74分 (57km約60分)

〈参考〉都市圏から敦賀港への距離

大阪市	150km	140分
名古屋市	120km	90分

進む交通網の整備

関西・中京方面から複数の輸送ルートが確保され、災害に強い道路網が構築されています！

舞鶴若狭自動車道

(吉川JCTから)

吉川～福井 2時間30分
吉川～敦賀 2時間00分
吉川～小浜 1時間30分

福井港丸岡インター連絡道路 (約20km)

全線開通に向けて整備中

中部縦貫自動車道

2026年春 全線開通！

一宮～福井 2時間
一宮～敦賀港 3時間

冠山峠道路

2023年内開通！

大垣～福井 2時間30分
大垣～敦賀港 3時間

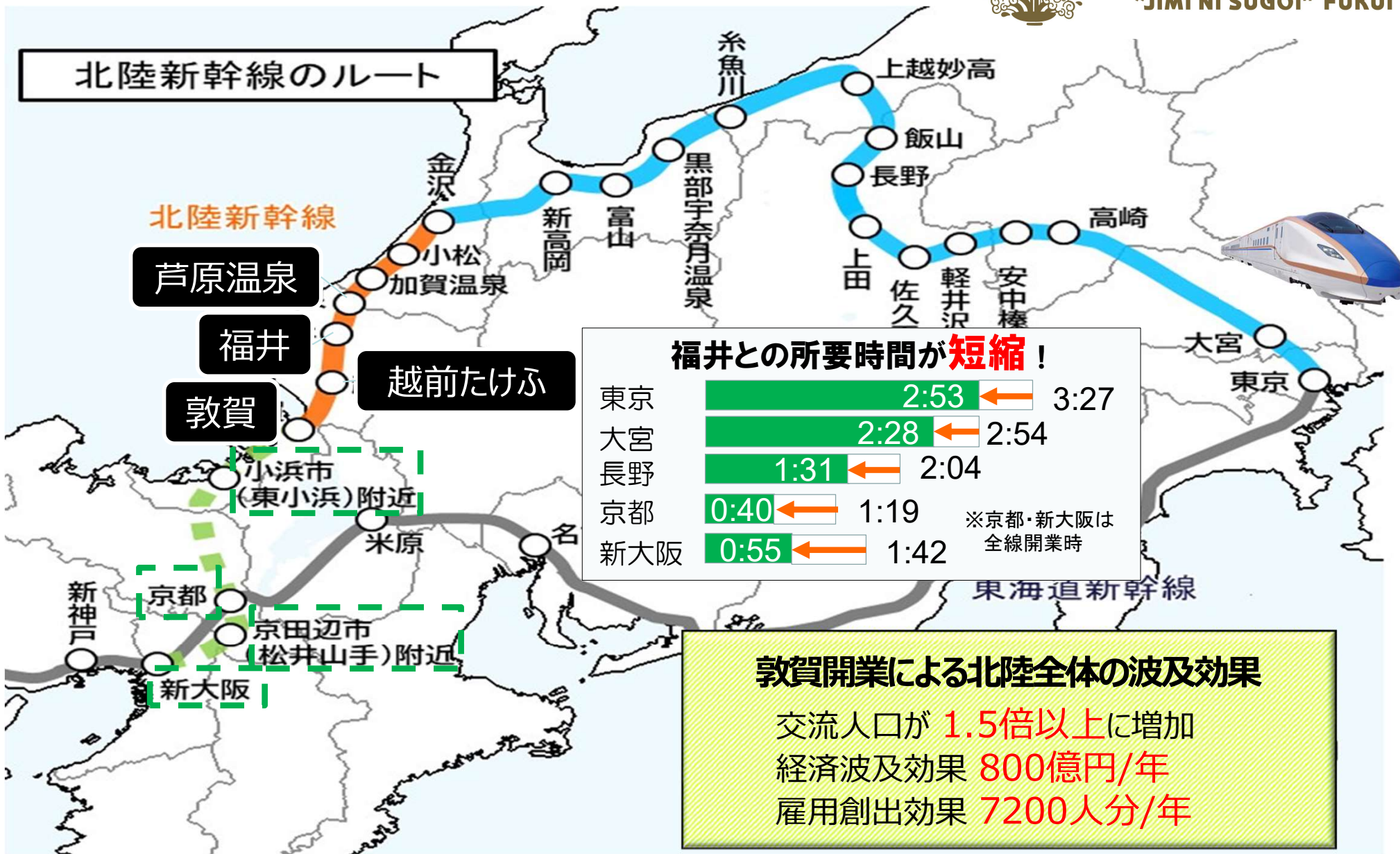


2024年春 北陸新幹線 福井・敦賀開業

福井と北関東・信越がぐんと近づきます！



地味にすごい、福井
"JIMI NI SUGOI" FUKUI



内貿定期航路

近海郵船(株)

・ 敦賀一博多 週6便

(うち週3便一時休止中)

・ 敦賀一苫小牧 週6便



新日本海フェリー(株)

・ 敦賀一苫小牧東 毎日運航

・ 敦賀一新潟一

秋田一苫小牧東 週1便



井本商運(株)

・ 内航フィーダー航路

敦賀一京都舞鶴一

境港一神戸 週1便

・ 内航航路

敦賀一大竹一神戸 週1便



年間約 1千万トン

(R4 1,310万トン)



北海道とは週14便

九州とは週3便

関西とは週2便と充実

**充実した内航航路で
日本全国へ輸送が可能**

敦賀港外貿航路船社

長錦商船(株)・興亜LINE(株) 平成19年
6月就航
韓国航路 週1便

釜山(日)～釜山新港(月)～**敦賀(水)**～釜山(日)

(問い合わせ先)
(株)シノコー成本(日本総代理店)
長錦商船
東京 03-6281-8272
大阪 06-6253-7660
興亜LINE
東京 03-3273-4981
大阪 06-6264-8390



高麗海運(株) 令和3年5月就航
韓国航路 週1便

釜山(木)～**敦賀(日)**～釜山(水・木)

(問い合わせ先)
高麗海運ジャパン(株)
(日本総代理店)
東京 03(3500)5051
大阪 06(6243)1661



(株)パンスター 平成22年
7月就航
(SANSTAR DREAM) 韓国航路 週2便 (うち週1便一時休止中)

釜山新港(水)～**敦賀(木)**～馬山(土)～釜山新港(日)

(問い合わせ先)
(株)サンスターライン
(日本総代理店)
東京 03(3544)5123
大阪 06(6267)9778



国際RORO船の特長

Roll-On/Roll-Off 作業

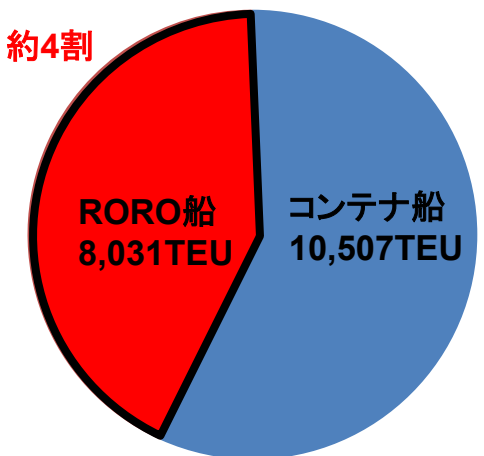
航空輸送と海上輸送の双方のメリットを持つ新たな選択肢

- ・船首及び船尾のRampWayを利用した自走式荷役で迅速、安定的な荷役作業を実施
- ・船内環境が良く、雨風は勿論、塩害や湿気によるダメージも皆無(簡易梱包可能)
- ・金型等の簡易梱包貨物から、半導体車両運送に最適な無振動特殊車両など、自走貨物・大型BULK～小口貨物まで幅広く対応可能
- ・スケジュールの定時性に優れており、計画的な輸送を実現

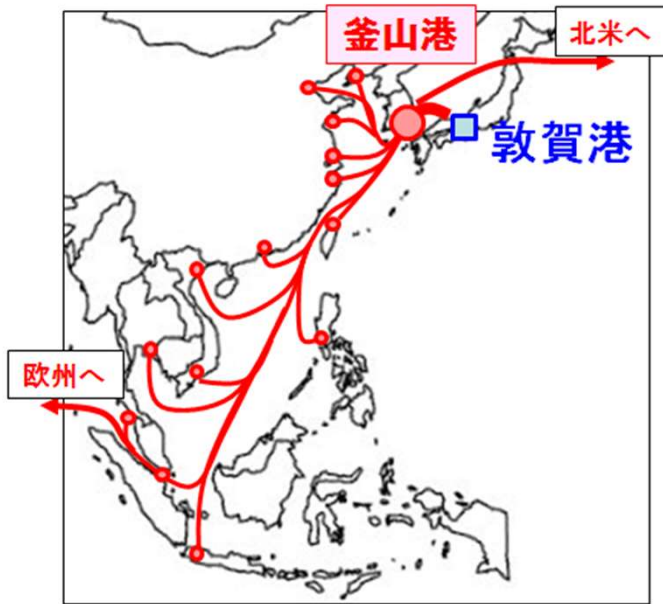


外貿コンテナ貨物量における
RORO船貨物割合(R4実績)

約4割



釜山港とのネットワーク



(釜山特別市HPより)

釜山港は**世界7位のコンテナ貨物量***を扱う巨大ハブ港、世界100国500港とむすぶネットワークがあります。

高効率・安全な積み替え荷役によりお客様の貨物を早く、確実に輸送します。

* 釜山港でのトランシップ(積み替え)が心配・・・

滋賀県 A会社(中国 黄浦向け輸出、精密部品)

▷元々直行便での輸送を検討

▷敦賀港～釜山港トランシップ～黄浦への輸送をトライアル補助制度を活用して試験実施

▷試験輸送を踏まえ、釜山港でのトランシップも問題なかったため、本格利用

釜山港でのトランシップにより、多くの貨物が世界各国に輸送されています

まずは補助制度を活用して、敦賀港を利用したトライアル輸送をご検討ください

敦賀港ではスムーズな搬入出が可能

コンテナ船の輸出入におけるカット時刻・搬出時間

輸出	カット時刻(搬入タイムリミット)	
輸出日	FCL貨物	LCL貨物
水、日	前日16時 (日曜日の輸出は前々日)	前々日12時

RORO船の輸出入におけるカット時刻・搬出時間

輸出	カット時刻(搬入タイムリミット)	
輸出日	FCL、BULK貨物	LCL貨物
月、木	※当日朝一	前々日12時

※入出港時間によって対応できない場合もあります。

輸入	搬出可能となる日時・時刻	
輸入日	FCL貨物	LCL貨物
水、日	翌日	翌日午後

輸入	搬出可能となる日時・時刻	
輸入日	FCL、BULK貨物	LCL貨物
月、木	※当日夕方	翌日午後

※入出港時間によって対応できない場合もあります。

(注) コンテナ。ROROともに搬入出日等が祝日に重なる場合は変更されますのでご注意ください。

太平洋側の大規模な港と比較して、敦賀港のカット時刻・搬出可能時刻は短くなっています。

⇒**全体のスケジュールで見ると輸送時間のさらなる短縮につながる場合も！**

敦賀港の主要施設・様々な輸送手段



高速道路

国道8号

敦賀IC

内航RORO
(北海道)

内航RORO
(博多)

北陸電力
敦賀火力発電所
敦賀セメント

国道まで最短1km
敦賀ICまで約5km
渋滞少ない

鞠山北地区

バルク船

2018年3月着工
2023年度
完成予定

内航フェリー

水深
-14m

水深
-10m

敦賀市街地

鞠山南地区

川崎・松栄地区

国際・内航コンテナ

鞠山南CFS

国際RORO

約500m

鞠山南地区 国際物流ターミナルの整備



事業概要

- 9 m岸壁 (国事業)
220 m延伸
(岸壁 410 m → 630 m)
令和5年度～令和9年度 (予定)

- ふ頭用地 (県事業)
埋立面積 10.3ha
(ターミナル 23.1ha → 27.9ha)
平成27年度～令和9年度 (予定)

敦賀港の貨物取扱量

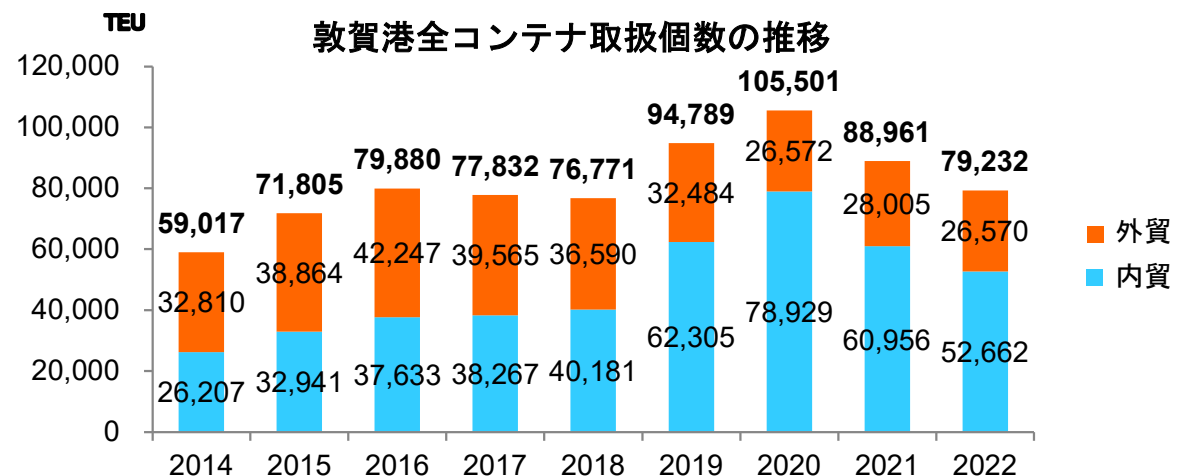
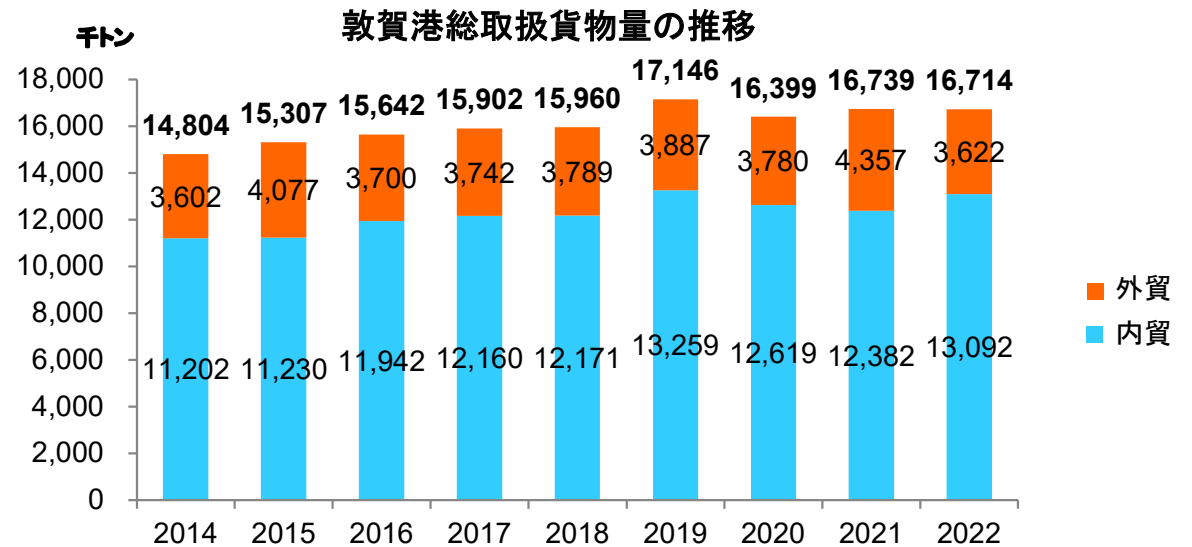
敦賀港総取扱貨物量は1,674万トン 全コンテナ取扱個数は88,961TEU
本州日本海側第2位の取扱量 (2021年実績)

本州日本海側港湾 総取扱貨物量ベスト5 (2021年)

順位	港湾名	貨物量
1	新潟港	2,935万トン
2	敦賀港	1,674万トン
3	舞鶴港	1,124万トン
4	直江津港	687万トン
5	伏木富山港	669万トン

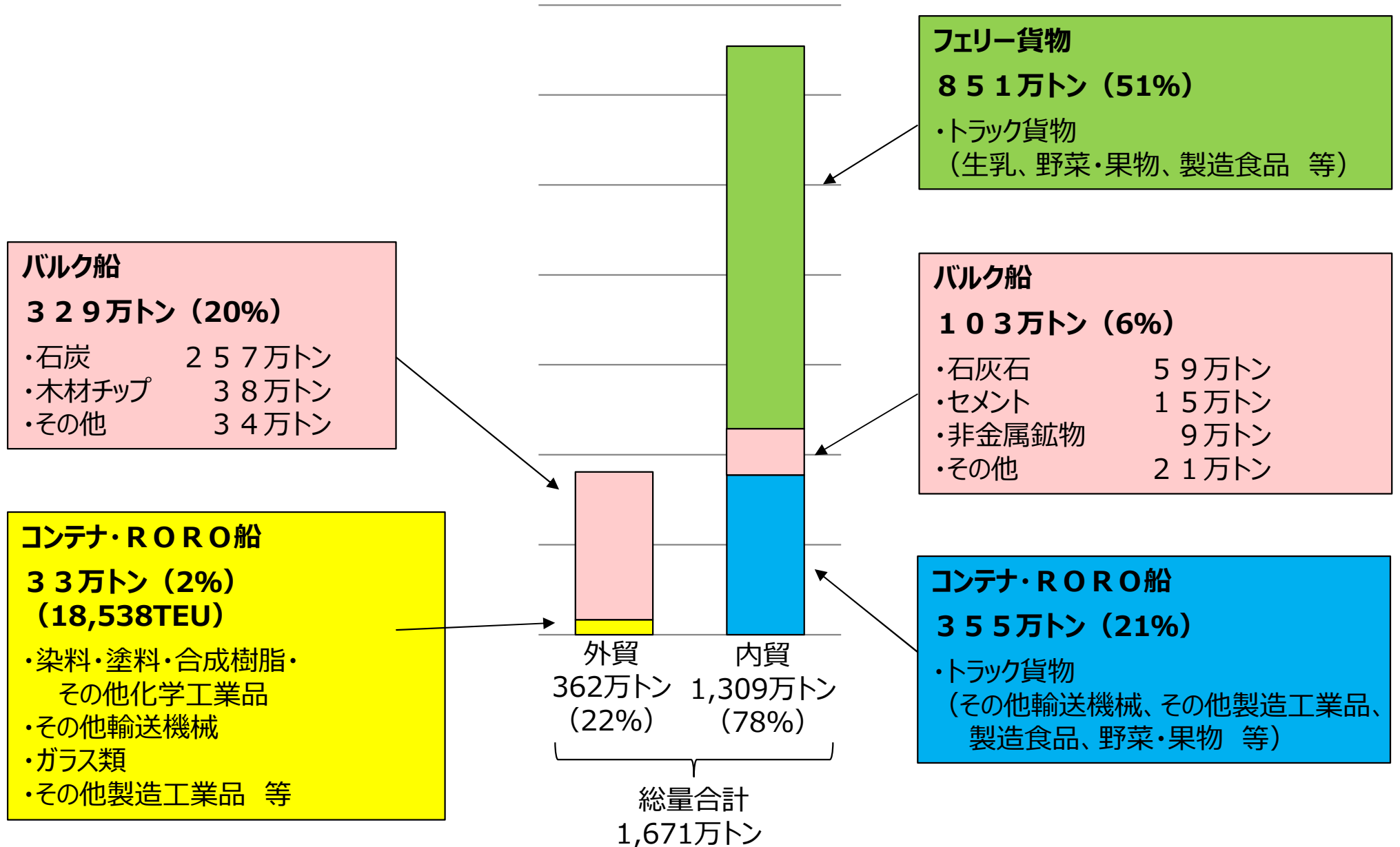
本州日本海側港湾 全コンテナ取扱個数ベスト5 (2021年)

順位	港湾名	取扱個数
1	新潟港	224,601TEU
2	敦賀港	88,961TEU
3	伏木富山港	73,308TEU
4	金沢港	64,320TEU
5	秋田港	59,221TEU



敦賀港の貨物取扱量(内訳)

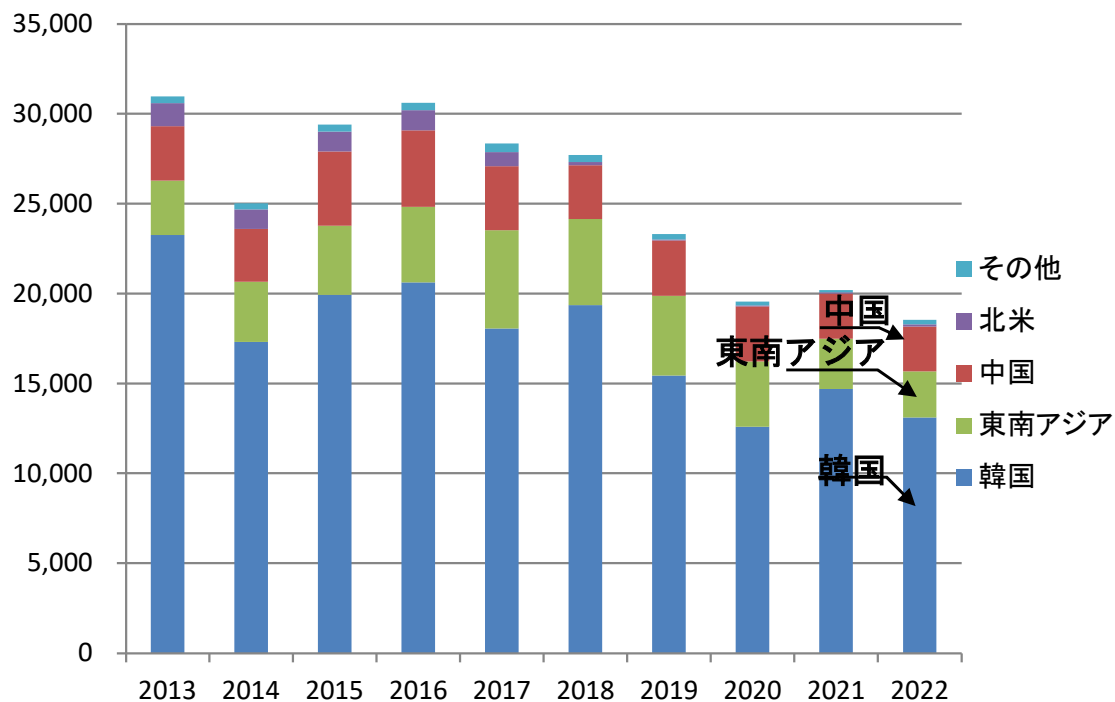
敦賀港貨物取扱量(2022年)



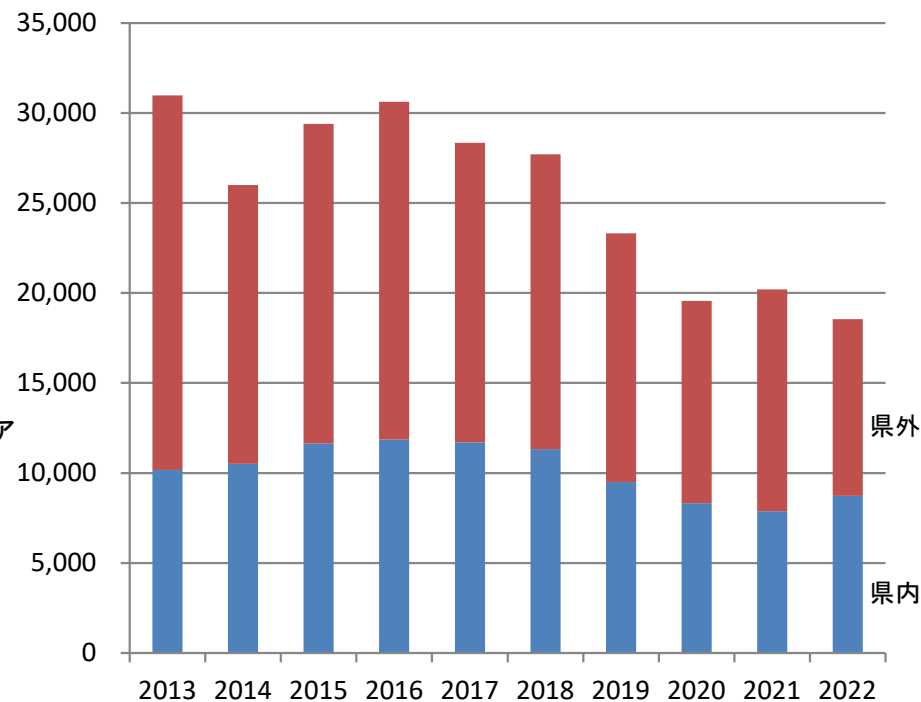
敦賀港の外貿コンテナ貨物取扱内訳

国別仕向地・仕出地割合と県内外比率

国別仕向地・仕出地 (TEU)



県内外貨物比率 (TEU)



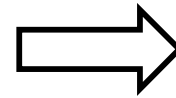
敦賀港貨物の7割は
韓国の貨物

敦賀港貨物の5割は
県外の貨物

2024年問題への対応

2019年（平成31年）4月に施行された「働き方改革関連法」のうち改正労働基準法の「時間外労働の上限規制」等が2024年（令和6年）4月1日から運送業にも適用（運送業に設けられていた猶予期間の終了）。

- 2024年問題によって引き起こされる課題
- ・時間外労働規制により長距離輸送が困難
- ・ドライバー不足の深刻化
- ・輸送能力の低下
- ・時間外割増の引き上げ等に伴う物流コスト増



**船舶の利用によって
課題解決！**

▶長距離輸送を実現

充実した内航航路により日本全国に輸送が可能。敦賀港を起点に長距離輸送を実現

▶ドライバー不足を解消、物流コストの削減

貨物のみを輸送するため、ドライバーは寄港地点と集配先での短距離運転のみになり、ドライバー不足が解消され、海上輸送に切り替えた部分の人件費・物流コストを削減

▶大量輸送により効率的な輸送が可能

トレーラ128台分（近海郵船（株） 博多航路使用船舶の場合）の輸送が可能のため、効率的な輸送を実現

カーボンニュートラルに向けたグリーン物流の推進

2050年のカーボンニュートラルに向けて、自動車を使った輸送手段から船舶を活用した輸送手段に転換することにより、貨物輸送時に発生するCO2を削減する「**モーダルシフト**」の取組が、SDGsの観点からも注目されています。



20t貨物トラック輸送時のCO2排出量比較

福井市内から	距離 (km)	CO2排出量 (t-CO2)	敦賀港転換時の削減率(%)
敦賀港	60	7.0	—
名古屋港	189	21.9	68.0%
大阪港	237	27.5	74.5%
神戸港	254	29.5	76.3%

太平洋側の港から敦賀港に転換することにより、CO2の削減効果が見込まれます！



北海道・九州の両方面に輸送できるのは、日本海側では敦賀港のみ！

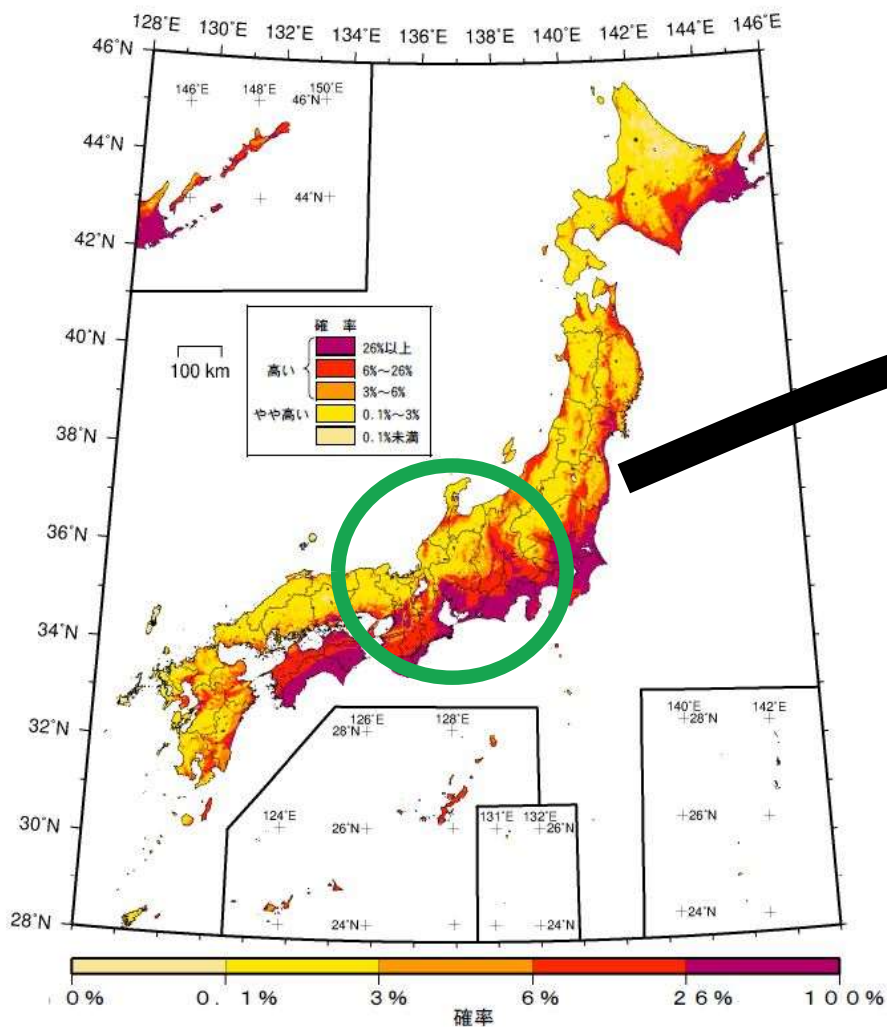
太平洋側の大規模地震を想定した 代替・補完機能について

リダンダンシー

福井は地震のリスクが低いと評価されています

今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率は、非常に低い地域と
言われています。

出典: 文部科学省地震調査研究推進本部
「全国地震動予測地図(2020年版)」

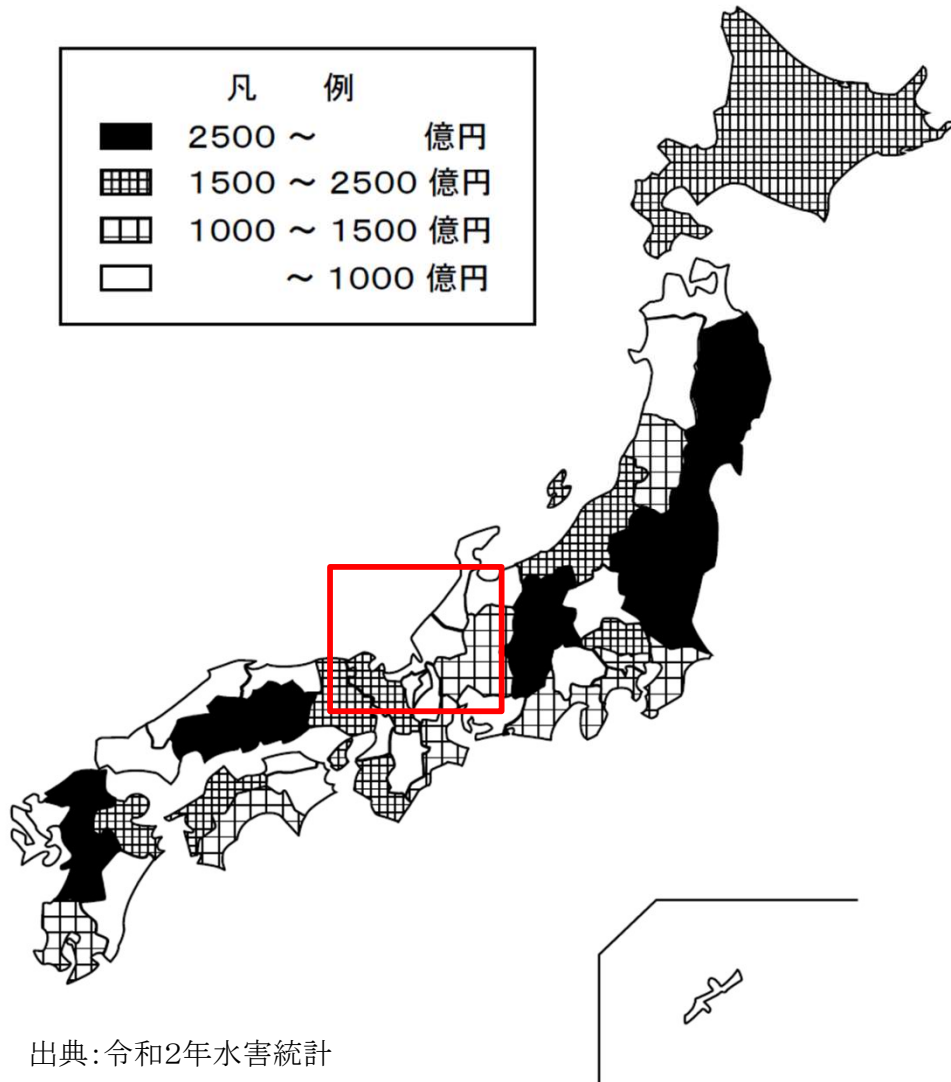


大規模港の代替・補完港として、平時からの日本海側
港湾(敦賀港)利用をご検討ください

水害等の自然災害への備え

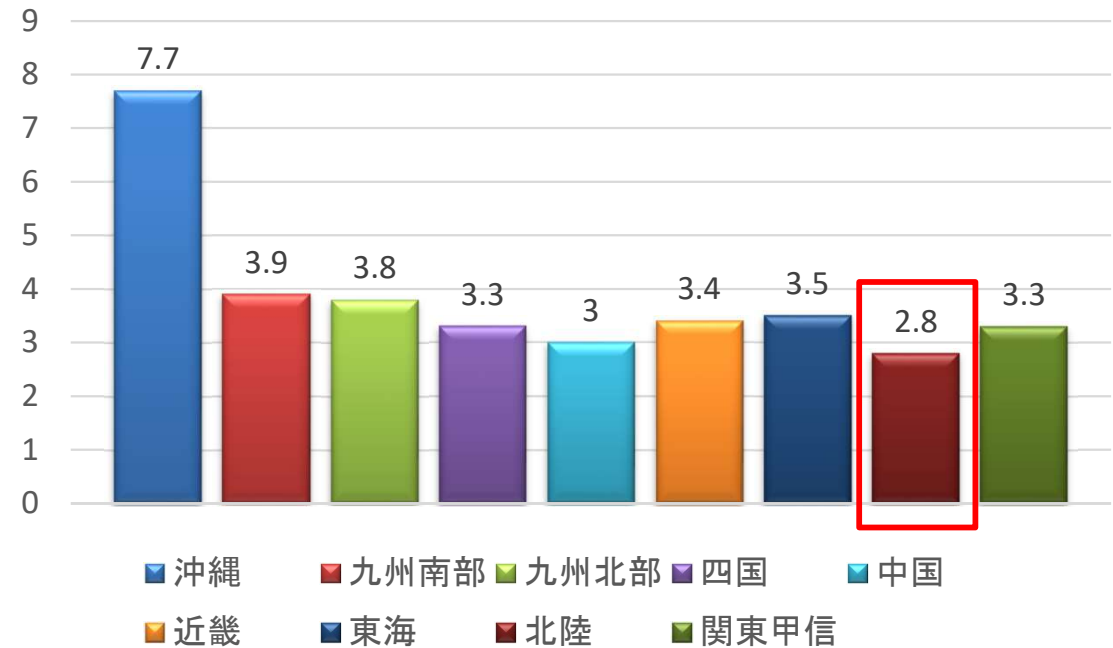
災害は「地震」だけではありません！

都道府県水害被害累積額
(2011年～2020年の10年間)



近年、地震だけでなく、台風や梅雨前線等による豪雨も、日本全国で数多く発生しています。

地方ごとの台風接近数 平均値(個)



出典:気象庁 台風統計
(1991年～2020年の30年平均)

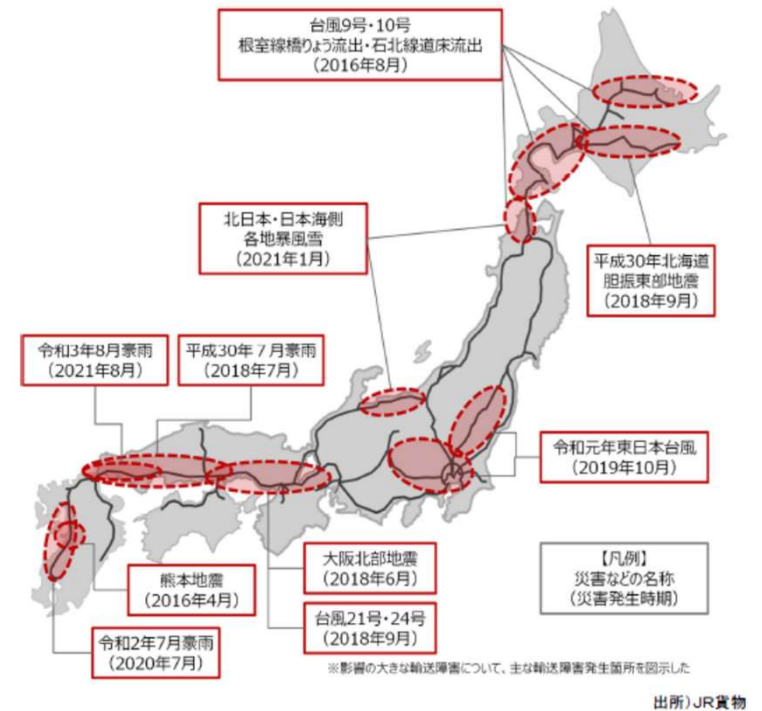
福井県は台風の影響が少ない地域であり、過去10年間の水害被害も少ない地域

災害に備えた輸送ルートへの複線化

自然災害により輸送網にも大きな影響が発生しています！

名称	発生時期	被害内容
令和2年7月 豪雨 「熊本豪雨」	2020年 7月	西日本から東日本、東北地方の広い範囲で大雨。九州で記録的な大雨。JR鹿児島線を中心に輸送障害が発生。
令和元年 東日本台風 (台風第19号)	2019年 10月	東日本の広い範囲で記録的な大雨。多数の河川氾濫。JR東北線、中央線を中心に輸送障害が発生。
令和元年 房総半島台風 (台風第15号)	2019年 9月	千葉県を中心に記録的な暴風、大雨。広範囲で大規模な停電が発生。関東を中心に輸送障害が発生。
平成30年7月 豪雨 「西日本豪雨」	2018年 7月	西日本を中心に全国的に広い範囲で記録的な大雨。広島県、愛媛県で土砂災害。JR山陽線を中心に長期間輸送障害が発生。

(図) 自然災害に起因する近年の大規模輸送障害の発生箇所



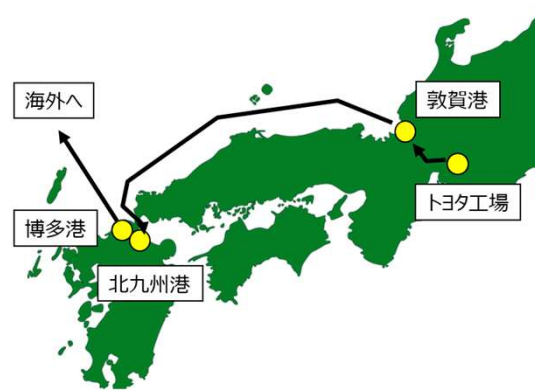
被害を最小限に抑えるためには、様々な災害に備え、輸送ルートの複線化が求められています

災害時にも持続可能な物流ネットワーク構築を！

BCP等の観点からの活用事例

平成29年10月、トヨタ自動車
が南海トラフ巨大地震などで太平洋
側港湾が被災した際の代替輸送ル
ート確保のため敦賀港で実証実験を実
施。

同社が検討する災害時の事業継続
計画（BCP）の一環により、本州
の日本海側港湾としては、敦賀港が
初めて選ばれた。



令和4年9月、沖食商事が沖縄
県への福井県産米のトライアル輸送を
実施。

同社はこれまで、福井県産米を大阪
港から沖縄県へ輸送していたが、BCP
による複数ルート構築や、CO2排出
量削減などを目的に補助制度を活用
して実施した。



敦賀港の助成制度

敦賀港トライアル事業補助金 (外貿)

新規の利用や、他港から転換するためのトライアル経費を支援します

○ 助成率：トライアル経費の1 / 2

○ 助成額：中国との輸出入 最大150万円 (事業費ベースで300万円)

その他 最大100万円 (事業費ベースで200万円)

○ トライアル経費：海上運賃、国内荷役料、国内輸送費、梱包料、輸出入諸経費 (租税公課は除く)

* 将来的に50 TEU以上ご利用いただくことを要件としています。

ご利用いただいた企業様から「大変使いやすい制度」と好評いただいています

新たに敦賀港を利用した企業の輸送ルート構築を支援します！

まずは、トライアル補助制度を活用して、敦賀港のご利用をお試しく下さい

輸送コストを
抑えたい

災害等に備え
BCPを検討したい

物流の見直しを
検討したい

CO2排出量を減ら
すため、陸送距離
を短縮したい

**中国向け
補助金拡充！**

敦賀港の助成制度

敦賀港利用拡大事業補助金 (外貿)

輸出入コンテナ貨物の利用量に応じて、敦賀港の継続的なご利用を支援します

○ 助成額：(貨物量 (TEU) - 50 TEU) × 補助単価 (5千円～1万5千円)

○ 助成額：**最大200万円**

***年間1,000TEU以上の場合は、最大500万円**

* 加算制度により、補助単価がUP！

加算区分	内容	補助単価(1TEUあたり)
基準単価		5,000円
①県内企業加算	県内企業が利用する場合 (輸出入コンテナの搬出入が県内の場合も含む)	+5,000円
②特定地域加算	中国が仕向国または仕出国の場合	+5,000円

加算により1TEUあたり**最大15,000円**

増減に関わらず

敦賀港を利用した貨物量に応じて助成します！

本補助金の活用により、各企業の物流コストに継続的に貢献します

敦賀港の助成制度

敦賀港集荷促進事業補助金 (外貿)

敦賀港利用貨物を集荷する物流事業者を支援します

- 対象：取引先荷主企業から新規に年間50TEU以上の敦賀港利用貨物を集荷した物流事業者
- 助成額：1TEUあたり1万円
- 助成額：**最大100万円**

物流事業者とは・・・

- ・貨物利用運送事業者
- ・貨物自動車運送事業者

敦賀港を利用した場合

荷主企業



両社が助成対象に！

物流事業者



敦賀港の助成制度

敦賀港トライアル事業補助金 (内貿)

Port of TSURUGA

内航利用拡大事業補助制度

敦賀港の内航定期航路を利用したトライアル輸送にかかる経費を補助し、企業の皆様を支援します。

【課題】 輸送コスト・リードタイムの削減
モーダルシフトの検討
トラックドライバー不足
災害時の代替ルート確保 など

【解決】 敦賀港を利用した新たな物流ルートの構築により課題解決！

【補助内容】

補助対象者	補助要件	補助額	補助上限額
荷主・物流事業者	1 敦賀港を利用した新たな物流ルート 2 敦賀港の内航定期航路(コンテナ船/RORO船/フェリー)の利用貨物 3 敦賀港の利用により物流面の改善効果・機能向上が見込まれること 4 トライアルに関するデータ提供・効果検証や敦賀港PRへの協力	トライアル経費の1/2 (トライアル経費: 海上運賃、国内輸送費、国内荷役料、梱包料などが対象)	20万円

国内輸送を陸送等から敦賀港利用へ転換するトライアル経費を支援

○ 助成率：トライアル経費の 1 / 2

○ 助成額：**最大20万円 (事業費ベースで40万円)**

○ トライアル経費：海上運賃、国内荷役料、国内輸送費、梱包料
(租税公課は除く)

2024年問題やカーボンニュートラルなど陸送から海上輸送への転換が求められています！

日本海側でトップレベルの充実した国内航路を活かして、敦賀港を利用したサプライチェーンの構築をご検討ください。

内航定期航路の紹介

フェリー 新日本海フェリー網	<ul style="list-style-type: none"> ● 敦賀ー高小牧(週7便) ● 敦賀ー新潟ー秋田ー高小牧(週1便)
RORO船(高小牧) 近海航路船	● 敦賀ー高小牧(週6便)
RORO船(博多) 近海航路船	<ul style="list-style-type: none"> ● 敦賀ー博多(週5便) ※一時的に週3便で運航中
コンテナ船 非本港運航	<ul style="list-style-type: none"> ● 敦賀ー大竹ー神戸(週1便) (国際フェリー) ● 敦賀ー熊鷹ー横濱ー神戸(週1便)

お問い合わせ先

福井県土木部港湾空港課 福井県福井市大子3-17-1 TEL: 0776-20-0489 FAX: 0776-20-0660 E-mail: kowan@pref.fukui.lg.jp	敦賀港国際ターミナル㈱ 福井県敦賀市金ヶ崎町49-1 TEL: 0770-47-5855 FAX: 0770-47-5002 E-mail: info@tsuruga-port.co.jp
---	--

古来より、敦賀はモノと人の交流が盛んでした。

21世紀に入り、敦賀港は再び日本海を通じた世界との交流拠点となるよう、港までのアクセスや航路の充実、港湾施設の機能強化に努めております。

韓国、中国、アジア諸国をはじめ、全世界との輸出入では、ぜひ敦賀港をご利用ください！

幸福度日本一の福井県

福井の港を使えば、**福**がくる。

敦賀港と皆様がともに発展していくことを願っております。

敦賀港に関するお問い合わせは

福井県産業労働部成長産業立地課

福井県福井市大手3-17-1

TEL:0776-20-0365

FAX:0776-20-0678

E-mail:k-yuchi@pref.fukui.lg.jp

または

敦賀港国際ターミナル株式会社

福井県敦賀市金ヶ崎町49-1

TEL:0770-47-5855

FAX:0770-47-5002

E-mail:info@tsuruga-port.co.jp